

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 130034

精神看護方法論演習 Practice:Psychiatric and Mental Health Nursing

担当教員 川村みどり、清水暢子、大江真吾、宮本満寛（非）

実務経験

開講年次 3年次前期 単位数 1 授業形態 講義・演習

必修・選択 必修 時間数 30

Keywords 精神障害がある人と家族への看護、精神科看護技術、紙上事例展開

学習目的・目標
【目的】
精神科看護の対象となる人への看護に必要となる、精神看護技術について理解する。
精神科看護の対象となる人に適切な看護を提供するために、看護過程を展開する能力を身につける。
【目標】
1. 精神科における看護技術について説明できる。
2. 対象の主体性を重視した看護について説明できる。
3. 対象の強みに着目した看護について説明できる。
4. 家族へのアプローチの具体的手法について説明できる。
5. 対象の健康状態をアセスメントできる。
6. 対象の健康状態に応じた看護計画を立案できる。
7. 対象の退院後の生活を想定した看護を考えることができる。
8. カンファレンスで自分の意見を述べ、議論を深めることができる。

授業計画・内容

回	内容	担当
1-2	イントロダクション 【講義】気分障害患者の看護；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
3-4	【演習1】気分障害患者の看護 【講義】発達障害患者の看護；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
5-6	【演習2】発達障害患者の看護 【講義】神経症性障害、ストレス関連障害患者の看護；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
7-8	【演習3】神経症性障害、ストレス関連障害患者の看護 【講義】統合失調症患者の看護；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
9-10	【演習4】統合失調症患者の看護 【講義】長期入院患者の地域生活移行支援；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
11-12	【演習5】長期入院患者の地域生活移行支援 【講義】精神障がい者の地域生活継続支援；事例提示，情報の整理	川村・清水・大江
13-14	【演習6】精神障がい者の地域生活継続支援 演習のまとめ	川村・清水・大江
15	実習に向けて 特別講義	宮本

教科書 岩崎弥生、渡邊博幸（編集）：精神看護学① 精神看護学概論・精神保健 第4版、メジカルフレンド社、2015
岩崎弥生、渡邊博幸（編集）：精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 第4版、メジカルフレンド社、2016
上田敏（著）：ICFの理解と活用、初版、萌文社、2005

参考図書等 渡辺雅幸：専門医がやさしく語る はじめての精神医学 改訂第2版、中山書店、2015

評価指標 授業回数の2/3以上の出席者のみ評価対象とする。
演習の課題50%、事例のグループワーク20%、事例ごとのミニテストと定期試験30%

関連科目 哲学、生命倫理学、心理学、臨床心理学、社会福祉論、疾病・障害論Ⅲ(精神)、精神看護学概論、精神看護方法論、地域精神保健看護論、精神看護学実習

教員から学生へのメッセージ 現在の精神保健医療福祉では、入院治療にとどまらず、地域での生活を継続できる支援も実践されています。対象に対する治療や看護について学び、さらに対象の望む生活を支援するケアについて考えましょう。